

平成28年度 政令指定都市・中核市・特別区部会事業報告

1. 活動テーマ

「指定都市・政令市・中核市・特別区保健師の人材育成の現状と課題について」の調査

2. 目的

指定都市・政令市・中核市・特別区保健師の人材育成の現状と課題について把握分析し、課題解決を目指す。

3. 実施状況

回	時 期	場 所	内 容
1	平成28年4月23日(土)	日本公衆衛生協会	・3部会合同会議 ・今年度の活動計画について
2	平成28年6月11日(土)	東京ウィメンズプラザ	・今年度調査活動の実施について (調査目的、調査方法、調査内容)
3	平成28年8月6日(土)	東京ウィメンズプラザ	・今年度調査活動の実施について (調査目的の決定、分担)
4	平成28年8月～10月	メール協議	・調査票検討
5	平成28年11月～12月	調査	・メールによるアンケート
6	平成28年12月17日(土)	東京ウィメンズプラザ	・調査結果の集約及び考察、報告書検討
7	平成29年3月4日(土)	日本看護協会 会議室	・調査結果のまとめ、報告書の作成 ・29年度に向けた国への要望意見集約

4. 結果・課題

平成28年3月「保健師に係る研修のあり方等に関する検討会最終とりまとめ」発出後の人材育成体制の現状と課題について把握するために政令市・指定都市・中核市・特別区の統括的な役割保健師への調査を実施した。「検討会最終とりまとめ」について共有できているところは65%であった。キャリアパスについては、業務分野毎の作成に苦慮していることなどが明らかになった。人材育成支援シートを作成している自治体は約半数であったが、活用までには至っていない自治体が多かった。また、キャリアラダーについては、作成しているのは18自治体で、評価を人事部門と共有している自治体はなかった。増え続ける業務量と分散配置の中で、共有する場、同年代の研修、事例検討会、配置されている部署の上司同士の研修に関する意識の統一が重要であるという意見が得られた。

5. 委員

- 藤島 喜久子 久留米市保健所保健予防課
- 阿部 登志子 岡山市保健所健康づくり課北区中央保健センター
- 上野 世津子 相模原市保健所南保健センター
- 酒井 葉子 岡崎市子ども部家庭児童課
- 土井 香帆里 板橋区志村健康福祉センター